

令和3年度 消防長の目標宣言

消防長	部長メッセージ
和田 健一郎	地震や風水害等の自然災害や複雑化・多様化する災害に迅速・的確に対応するため、警防体制を強化するとともに、火災予防対策の推進による火災発生件数の低減、救急業務の高度化による救命率の向上を目指すとともに、消防職員一人ひとりが災害対応能力の向上に努め、また、地域防災の要である消防団との連携を強化し、あらゆる災害から市民の生命・身体・財産を守るために取り組んでまいります。
部等を構成する課等	部等の主な役割
消防総務課 警防救急課 予 防 課 警備第1課・第2課	<ul style="list-style-type: none"> ・ 消防施設の保全整備、消防の連携・協力の推進（消防総務課） ・ 消防車両・消防水利・消防団施設の整備、救急救命体制の充実強化（警防救急課） ・ 火災予防対策の推進（予防課） ・ 警防体制の強化充実（警備第1課・第2課）

部等の取組方針	1	<p>【消防施設の保全整備】 いかなる事態においても消防力を維持するため、老朽化した消防署本署庁舎の再整備を進めます。</p> <p>【消防の連携・協力の推進】 消防行政の効率的な運用を目的として、（仮称）秦野市・伊勢原市共同消防指令センター整備を進めます。</p>
	2	<p>【消防車両・消防水利・消防団施設の整備】 消防水利施設整備計画に基づく消防水利の整備、消防車両整備計画に基づく消防車両の整備、消防団車庫待機室の耐震化を計画的に進めます。</p> <p>【救急救命体制の充実強化】 救急業務の高度化に対応するため、救急隊員を救急ワークステーションに派遣するとともに、市民に対する応急手当等の普及啓発を推進します。</p>
	3	<p>【火災予防対策の推進】 住宅火災から市民の大切な生命・身体・財産を守るため、住宅用火災警報器の設置及び適正管理の促進に取り組みます。</p>

中期戦略事業プラン(計画期間:令和3年度～令和4年度)「主な事業」の目標値

事業番号	主な事業	事業指標	現状値	令和3年度目標値	令和4年度目標値	所管課
18-101	消防水利施設整備事業	消防水利施設整備計画に基づく 消防水利整備箇所数	1,035 カ所 (消火栓 1 基) (令和 2 年度)	1,037 カ所 (消火栓 2 基)	1,037 カ所 (消火栓 1 基・ 耐震性貯水槽 1 基)	警防救急課
18-102	広域幹線道路対応救助資機材 整備事業	トンネル災害対応資機材の整備	整備資機材の 精査 (令和 2 年度)	トンネル災害 対応資機材 整備完了	災害運用	消防総務課
18-103	消防庁舎・施設整備事業	消防署本署庁舎の移転場所 選定に向けた取組状況	移転場所の 検討 (令和 2 年度)	移転場所の 検討・選定	用地確保	消防総務課
18-104	(仮称)秦野市・伊勢原市共同 消防指令センター整備事業	共同消防指令センター整備の 状況	検討 (令和 2 年度)	基本・実施 設計	建設工事	消防総務課